



やまつぼき

学校だよりNO10
令和7年12月2日
佐倉市立下志津小学校
児童数 242名

秋の学び舎にこだまする 子どもたちが奏でる調べ♪

校長 三星 典子

暦は「師走」一。この言葉を目にするだけで、なんとなく、年の瀬に向けた世の中の喧騒を感じてしまいます…。校門を行き来する子どもたちの服装も、マフラーや手袋等、冬支度が進んでいる今日この頃です。

11月は“学びのひと月”6年生の修学旅行を含め、校外学習を実施した学年が数多くありました。バスで校外に出て勉強する、ということが子どもたちにはそれだけで大きな刺激となり、どの子の表情も高揚感にあふれていました。実施にあたり、保護者の皆様にはお弁当や荷物の準備、帰宅時の迎え等、多くのご協力をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

11月29日(土)今年度の音楽集会を実施いたしました。会場運営への御協力、ありがとうございました。御参観くださった皆様、子どもたちの発表はいかがだったでしょうか。各学年とも、短い練習時間の中で、それぞれによく取り組んでいたと私は思います。音楽集会も運動会同様、教科等でつきたい力(今回は音楽科)を明確にすること、そして“学校という場所”に集い、皆で一つのことに取り組む醍醐味を味わうことを通し、下志津小の一人としての思いを深めることを大切にして準備してきました。(学校一丸となり、音楽集会を目標に「前向き給食」で感染症防止対策を続けたことも含め…)ステージでの子どもたちは少しの緊張と、聴いてくださる方々を前にして湧き出るエネルギーとで、充足したキラキラした表情で発表できました。そして皆様からの拍手は、子どもたちに、本当に大きな力となって伝わっていました。

この発表に至るまでには、実は多くの裏舞台、“物語”が存在しています。オーディションへの気持ち、任された楽器を弾きこなそうと必死に個人練習に打ち込む姿、学級・学年の合唱練習における紆余曲折と一人ひとりの思い、歌詞の言葉をどう解釈し、どんな思いを込めて歌うか考えた学級、曲紹介をどんな言葉で、どれだけの思いを乗せて伝えたらいいか考える姿、そして、子どもたちを様々な面から支え助言する先生方…。

学校生活には小さな、でもかけがえのない唯一無二の“物語”がたくさん生まれます。さて、今回のお子様の“物語”にはどのような思いが込められているのでしょうか。今回、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、発表の様子をご覧いただきました。ぜひ、ご家庭でお子様の“物語”に耳を傾け、さらなる共有を図りながら、お子様の成長を実感していただければ幸いです。



世の中、インフルエンザやその他の感染症が流行しています。本校も後期以降、学級を閉鎖せざるを得ない状況が続き、大変ご心配をおかけしています。季節が進み、寒さが増してきました。低気温・低湿度といった、さらなるウイルスの流行につながる環境に近づきつつありますので、引き続きご家庭でもうがい、手洗いや衣服の調整等、また体調に不安がある場合には無理をせず早めに休養するよう、お子様へのお声かけをお願いいたします。

1・2年生 船橋アンデルセン公園へ！

11月11日（火）に1・2年生合同の校外学習を実施、アンデルセン公園へ行きました。2年生がリーダーとなり、グループごとに分かれて活動しました。仲良く行動することができ、楽しい思い出となったようです。お弁当の準備等ありがとうございました。



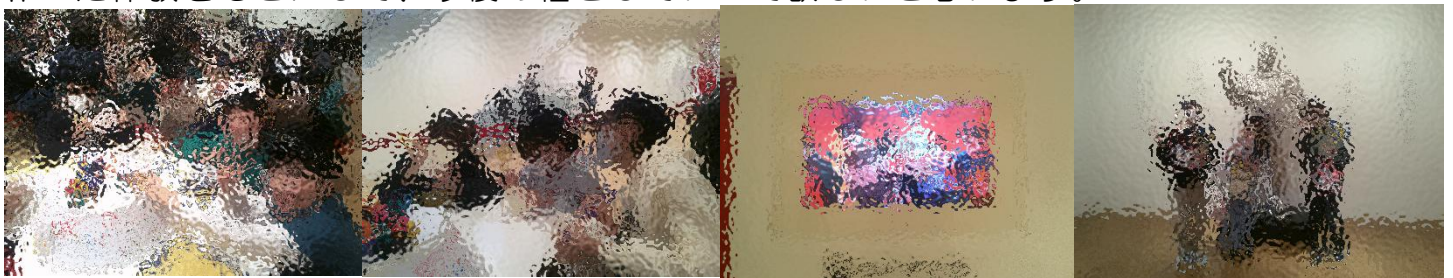
6年生・修学旅行 鎌倉、箱根へ！

11月13（木）、14日（金）の2日間、6年生は鎌倉・箱根方面への修学旅行に行きました。鎌倉の小町通での自由散策では、計画に則って行動することができました。箱根では、雄大な自然を肌で感じる事ができたと思います。この旅で育んだ絆を、仲間とのこれからに生かして行って欲しいと思います。



5年生・横浜校外学習！

11月21日（金）に5年生は横浜方面へ行きました。日本新聞博物館では、新聞の作り方や昔と現在の新聞の違いを学び、カップヌードルミュージアムでは、カップヌードルはどのように作られたのか、また、どのような思いで作られたのか。そして、現在は宇宙食として利用されているなどの知識を得ることができました。カップヌードルを実際に作った体験をもとにして、今後の糧として行って欲しいと思います。



芸術鑑賞会！！

11月7日（金）にPTA主催による芸術鑑賞会が開催されました。『TEAM パフォーマンススラボ』による、「クラウンサーカス」を鑑賞いたしました。計算されたパフォーマンスに子ども達から歓声があがっていました。

音楽集会！！

11月29日（土）に音楽集会を行いました。1年生から6年生、そして音楽部の合唱では、それぞれが一生懸命に練習を重ねて、努力してきました。御参観いただきありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果について

6年生が4月に行った全国学力・学習状況調査について本校の傾向をお知らせいたします。

【質問紙調査】

「読書等」への意欲や意識が県平均を上回っており、「朝読書」活動の成果が見られました。

「学力・学習状況」について、「ICTを活用した学習状況」のポイントが低かったことから、ICT危機を学習活動の中でより積極的に活用していきたいと考えています。

【国語科】

課題が見られたのは「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」の領域、「記述式」の問題です。特に「書くこと」「記述式」のポイントが低い傾向が見られました。

これらのことから、今後は「書く」活動をより一層充実させ、考えたことを言葉で表現したり伝えあったりする経験を積むことができるようにするとともに、読書など、言葉に触れる機会を意図的に用意し、表現に必要な語彙を増やすことができるようにすることが重要であると考えます。

【算数科】

どの領域においても計算や処理の精度が低い傾向が見られました。また、「短答式」のポイントが低いことから、基礎基本の定着に課題があると言えます。

今後は、知識・技能を身につけることができるようにするとともに、身につけたことを生かして、自分なりに表現したり説明したりする活動を重視したいと考えます。

【理科】

基礎的な知識の定着や、「記述式」の問題について課題が見られました。

算数科と同様に、基礎的な知識・技能の習得と、それらの活用を重視したいと考えます。

確認とお願い

児童の安全を守るため、通常時の早退についても、「緊急時引き渡しカード」に記載のある方にのみ、引き渡しをいたします。御理解、御協力をお願いいたします。